

2020年3月期

証券コード：5938

第2四半期決算説明資料(IFRS)

(2019年4月 - 2019年9月)

株式会社 LIXILグループ

2019年10月31日



Copyright © LIXIL Group Corporation. All rights reserved.

2016年3月期よりIFRSに移行しています 各段階利益の名称の違いは以下のとおりです

日本基準	IFRS (当社財務報告)
	継続事業
売上高	売上収益
売上原価	売上原価
売上総利益	売上総利益
販管費	販管費
営業利益	事業利益 (CE)
営業外収益・費用	その他収益・費用
経常利益	営業利益
特別損益	金融収益・費用
	持分法投資損益
税引前利益	税引前利益
	継続事業からの当期利益
	非継続事業
	非継続事業からの当期利益
当期利益	当期利益
非支配持分に帰属する当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益
親会社の株主に帰属する当期利益	非支配持分に帰属する当期利益

IFRS基準の「事業利益 (CE)」は日本基準の「営業利益」に相当

〔開示事項の経過〕連結子会社の異動(株式譲渡)の進捗状況に関するお知らせに開示(18/10/22)のとおり2019年3月期第2四半期よりベルマステリーザ社及びその子会社の事業を「非継続事業」から「継続事業」に分類し直しています。

2020年3月期 第2四半期決算ハイライト

▶ ビルディング事業を除く全事業において増収増益を継続 国内における好調な需要環境が後押し

- 売上収益 9,255億円、前年同期比4.2%増**
 国内は主としてハウジング事業・ウォーター事業が牽引し、前年比6.6%の増収。
 海外はウォーター事業における北米での市場の変化、および、為替影響⁽¹⁾により
 前年同期比1.9%の減収（為替影響を除く海外売上成長は+2.7%）
- 事業利益 345億円、前年同期比2.5倍（150%増）**
 国内：1-3月期の新設着工数の増加、消費税増税前のリフォーム需要増等を背景に、
 ビル事業を除く全事業が増益に貢献
 海外：マーケティング等一部施策の後ろ倒しと、セールスマックスの変化により増益
- 最終利益⁽²⁾ 231億円、前年同期比318億円増**
 上記の事業利益の増加、および、子会社株式・関連会社に対する持分の売却益
 125億円の計上を主因として、税前利益が269億円増加

なお、消費税増税後の需要減、および、中期計画における施策の遅れの取戻し影響を慎重に見極める必要があるため、通期業績予想は据え置き

LIXIL (1) 主として円高ユーロ安影響（為替レート：19/3期 2Q実績 1 EUR=129.88円、20/3期 2Q実績 1 EUR=121.43円）

(2) 最終利益=親会社の所有者に帰属する当期利益

3

2020年3月期 第2四半期連結業績結果

億円	19/3期	20/3期	前年同期比	
	上期実績	上期実績	増減	%
	実績	実績		
売上収益	8,882	9,255	373	4.2%
[△] ルマステイラー [△] 以外	8,105	8,507	402	+5.0%
[△] ルマステイラー [△]	777	748	-29	-3.7%
売上総利益	2,680	2,888	208	7.8%
(%)	30.2%	31.2%	+1.0pt	-
事業利益 ⁽¹⁾	138	345	207	149.9%
(%)	1.6%	3.7%	+2.2pt	-
[△] ルマステイラー [△] 以外	181	392	210	+115.9%
[△] ルマステイラー [△]	-43	-47	-3	-
最終利益 ⁽²⁾	-86	231	318	-

- 売上収益は、好調な国内需要を背景に増収（国内+6.6%、海外-1.9%⁽³⁾）**
- 事業利益率は、売上総利益率1.0pt改善、販管費率1.1pt低下により、2.2pt改善（[△]ルマステイラー[△]を除く事業利益率は4.6%）**

LIXIL (1) 日本基準の「営業利益」に相当
 (2) 親会社の所有者に帰属する当期利益
 (3) 海外事業については為替影響を除く成長は+2.7%

4

第2四半期（3か月・累計）セグメント別業績概況

〉 基幹事業であるハウジング事業・ウォーター事業が増収増益を牽引

(億円)		第2四半期 3か月				上期 6か月			
		19/3期 2Q	20/3期 2Q	増減 金額		19/3期 上期	20/3期 上期	増減 金額	
				うち 為替 影響				うち 為替 影響	
LWT ⁽¹⁾	売上収益	2,040	2,145	-54	105	4,020	4,108	-76	88
	事業利益	136	199	-5	63	256	333	-8	78
LHT	売上収益	1,295	1,433	-1	138	2,570	2,791	-2	221
	事業利益	21	108	0	87	46	182	0	136
LBT	売上収益	682	665	-32	-17	1,303	1,276	-51	-27
	事業利益	-6	-13	2	-7	-37	-42	3	-5
流通・小売り事業 (D&R)	売上収益	443	496	-	52	878	952	-	74
	事業利益	24	27	-	3	47	53	-	5
住宅・サービス事業等 (H&S)	売上収益	139	137	-	-1	262	268	-	6
	事業利益	9	9	-	0	14	18	-	4
全社/連結調整 ⁽¹⁾	売上収益	-76	-73	-	3	-151	-140	-	11
	事業利益	-92	-101	-	-9	-188	-199	-	-11
合計	売上収益	4,522	4,802	-88	280	8,882	9,255	-129	373
	事業利益	92	229	-3	137	138	345	-5	207

LIXIL (1) 従来「ウォーターテクノロジー事業」に分類していた一部の国内子会社において、当第2四半期連結累計期間から、「ハウジングテクノロジー事業」の重要性が生じたため、当該国内子会社の報告セグメントを「ウォーターテクノロジー事業」と「ハウジングテクノロジー事業」とに分けて表示しております。

中間配当

〉 当初計画に変更ありません

■ 今期の配当予定

- 配当金については連結ベースでの配当性向30%以上を維持

億円	18/3期	19/3期	20/3期
上期	30円	35円	35円
下期	35円	35円	35円（予定）
通期	65円	70円	70円（予定）
配当性向	34%	—	136%

■ 自己株式取得

- 資金状況、株価水準を判断し、機動的に実施する方針

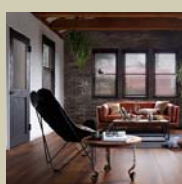
■ 株式会社の支配に関する基本方針

- 当社では、多数の株主に株式を中長期で保有していただくことが望ましいと考え、業績を向上し企業価値を高めて、株主の支持をいただけるような施策を実行してまいります。よって、敵対的買収防衛策については、特に定めておりません。

セグメント別決算の概要



Water Technology



Housing Technology



Building Technology



流通・小売り



住宅・サービス

Water Technology / ウォーターテクノロジー事業

日本事業が牽引し増収増益。海外事業は、売上おおむね横ばいなるも、利益率改善

4月-9月 億円		20/3期 上期	YoY 現地通貨 ベース	20/3期 通期予想		
地域別 売上 (1)	アメリカ	702	-3%	+2%		
	欧州、中東、 アフリカ地域	826	+6%	+2%		
	アジア太平洋地域	538	+4%	+8%		
	日本	2,187	+5%	0%		
	連結調整	-145				
	Water Technology	4,108	+2%	8,600	+3%	事業 利益率%
事業 利益 (1)	アメリカ	45	+44%	6%	+51%	7%
	欧州、中東、 アフリカ地域	107	+6%	13%	+10%	14%
	アジア太平洋地域	53	+28%	10%	+32%	10%
	日本	172	+66%	8%	-19%	5%
	連結調整	-43				
	Water Technology	333	+30%	648	+8%	
事業利益率		8.1%	+1.8pt	7.5%		

■ アメリカ

- ✓ 売上高はプロジェクトおよびエンドユーザー直販リフォーム事業が好調も、主要販売チャネルの小売・卸チャンネルでの苦戦が続き減収。販管費削減に努め、増益

■ 欧州、中東、アフリカ地域

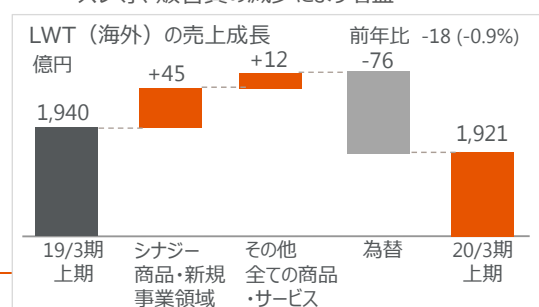
- ✓ 中東・東欧・中東における売上好調。欧州売上前年比6%増。南アフリカは9月以降、売上は回復基調、操業安定化し、赤字から脱却

■ アジア太平洋地域

- ✓ 中国は依然好調。為替影響はあったものの、販管費抑制により増益。東南アジアは中国商品との競合等に苦戦

■ 日本

- ✓ 好調な需要環境を背景として、全商品カテゴリにおいて増収。増収とマーケティング費用発生時期のスズレ等、販管費の減少により増益



LIXIL

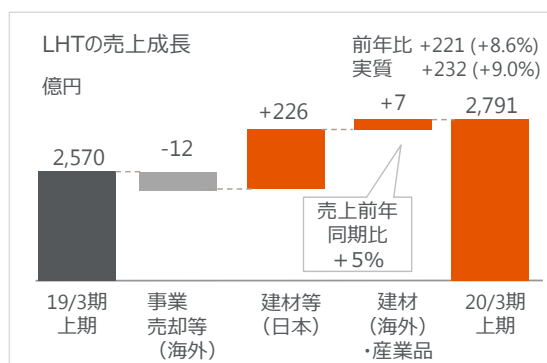
(1) 地域別はマネジメントベース、合計は制度会計ベース
 制度連結会計 為替レート： 20/3期 2Q 実績 1 USD=109.00円、1EUR=121.43円
 マネジメントベース為替レート： 20/3期 1USD=115円、1EUR=133円で比較、20/3期 前提 1USD=115円、1EUR=133円

Housing Technology / ハウジングテクノロジー事業

- ▶ 好調な国内需要、製造コストの低減により増収増益。
エクステリア・インテリア建材の売上伸長により、商品ミックス良化し、利益率大幅改善

4月-9月 億円		20/3期 上期	YoY	20/3期 通期予想
地域別売上	日本	2,742	+9%	0%
	海外	49	-12%	-35%
	Housing Technology	2,791	+9%	5,350 -1%
事業利益	Housing Technology	182	+295%	259 25%
	事業利益率	6.5%	+4.7pt	4.8%

- 日本
主として好調な国内需要を背景としたサッシ、エクステリア、インテリア建材の売上好調継続により増収増益。価格改定効果、エクステリア・インテリア建材の売上伸長とプラットフォーム化の進捗による生産効率改善（コストダウン効果）を背景として、事業利益率は、前年同期比4.7pt改善



LIXIL

9

Building Technology / ビルディングテクノロジー事業

- ▶ 海外事業における為替影響により、売上は減収なるも、事業利益は前年同期比で概ね横ばい

4月-9月 億円		20/3期 上期	YoY	20/3期 通期予想
地域別売上	日本	528	+0%	+3%
	海外	748	-4% ⁽¹⁾	+3%
	Building Technology	1,276	-2%	2,630 +3%
事業利益	Building Technology	-42	-5	-97 -
	事業利益率	赤字	-	赤字

- 日本
売上は概ね横ばい
物流コスト上昇影響等により減益

- 海外（ペルマスティーザ）
主として為替影響⁽¹⁾による減収
事業損失は概ね前年並みで推移。

キャッシュフローの改善、収益性の回復をめざした再生計画⁽²⁾を着実に実行中

LIXIL

(1) スライド22に記載の現地通貨ベースペルマスティーザ売上は前年同期比+3%

制度連結会計 為替レート: 19/3期 2Q実績 1EUR=129.88円 vs 20/3期 2Q実績 1EUR=121.43円の差による為替影響

(2) 2019年4月18日公表「海外子会社における損失の計上に伴う通期業績予想の修正、および国内子会社での特別損失の計上に関するお知らせ」を参照

10

流通・小売り事業（D&R）、住宅・サービス事業等（H&S）

リフォーム関連売上が既存店売上を牽引し、増収増益

4月-9月 億円		20/3期 上期	YoY	20/3期 通期予想	
D & R	売上 ⁽¹⁾	952	+8%	1,880	+7%
	事業利益 ⁽¹⁾	53	+11%	62	-20%
	事業利益率 ⁽¹⁾	5.5%	+0.1pt	3.3%	

- 20/3期上期 6ヵ月で、3店舗新規出店
 - 新物流センター9月稼働開始（東松山）
 - リフォーム関連売上構成比率（前年同期比+1.0pt）
-
- 19/3 2Q 19/3 3Q 19/3 4Q 20/3 1Q 20/3 2Q
- 中長期でリフォーム関連商品売上構成比率50%をめざす

重点施策である新事業領域・非新築領域への注力により増収増益

4月-9月 億円		20/3期 上期	YoY	20/3期 通期予想	
H & S	売上	268	+2%	570	-1%
	事業利益	18	+30%	33	-4%
	事業利益率	6.6%	+1.4pt	5.8%	

- 新築以外⁽²⁾売上構成比（前年同期比-2.0pt）
-
- 19/3 2Q 19/3 3Q 19/3 4Q 20/3 1Q 20/3 2Q
- 中長期で新築以外売上構成比率50%をめざす

LIXIL (1) IFRSベース（株）LIXILビバ（証券コード:3564）は日本基準
(2) 既存・非新築領域、新事業領域

11

連結財政状態

億円	[A]	[B]	増減		
	19/3月末	19/9月末	会計基準 適用影響 ⁽³⁾ (IFRS16)	その他 (実質増減)	[B]-[A] 増減合計
現金及び現金同等物	1,414	1,004	-	-410	-410
営業債権及びその他の債権	4,017	3,664	-	① -353	-353
棚卸資産	2,346	2,436	-	89	89
売却目的で保有する資産	114	-	-	-114	-114
その他	12,704	14,070	1,663	② -297	1,366
資産合計	20,595	21,173	1,663	-1,085	578
営業債務及びその他の債務	3,924	3,558	-	① -366	-366
有利子負債	7,260	8,426	1,663	③ -497	1,166
売却目的で保有する資産に直接 関連する負債	50	-	-	-50	-50
その他	3,690	3,571	-	-120	-120
負債合計	14,924	15,554	1,663	-1,033	630
自己株式	-489	-489	-	0	0
その他	6,161	6,108	-	-52	-52
純資産合計	5,672	5,620	-	-52	-52
(1) 自己資本比率(%)	25.9%	④ 24.9%	-	-	-1.0pt
(2) 一株当たり純資産(円)	1,839.59	1,818.35	-	-	-21.24
期末株式数(千株)	290,095	290,103	-	-	8
Net有利子負債	5,845	④ 7,422	-	-	1,576

- ① 主として、前期末休日影響による増減 ② 為替（対ユーロ円高）影響・子会社売却等による減少
③ 借入金の返済による減少 ④ 会計基準適用影響（IFRS16）を除く：自己資本比率は、27.0%。対19/3月末 +1.1pt改善
Net有利子負債は、5,758億円。対19/3月末 87億円減少

LIXIL (1) 親会社所有者帰属持分比率
(2) 1株当たり親会社所有者帰属持分

(3) 新会計基準（IFRS16「リース」）が当期期首より強制適用されたことによる
期首(2019/4/1)時点における影響額

12

キャッシュフローの状況及び現金残高

億円	19/3期 上期	20/3期 上期	増減額
税引前利益	139	408	269
減価償却費及び償却費	345	528 ①	183
法人所得税等支払	-164	-76	88
運転資本	-190	-64	126
その他 ⁽¹⁾	-15	-193	-178
営業キャッシュフロー	114	603 ②	489
投資キャッシュフロー	-323	-75 ③	249
(うち有形・無形資産取得支出)	-309	-321	-13
フリーキャッシュフロー	-209	528 ④	737
財務キャッシュフロー	16	-940 ①⑤	-956
現金及び現金同等物の期末残高	1,235	1,004	-231

- ① 新会計基準（IFRS16）適用影響：営業キャッシュフローへの影響（減価償却費及び償却費の増加）174億円増加
財務キャッシュフローへの影響（リース負債の支払増加）188億円減少
- ② 営業キャッシュフローは、税引前利益の増加及び運転資本の改善により、489億円の増加
- ③ 投資キャッシュフローは、連結子会社の株式譲渡、関連会社に対する持分の売却による収入を主因として249億円の増加
- ④ フリーキャッシュフローは、前年同期比737億円の増加
- ⑤ 財務キャッシュフローは、社債の満期償還200億円、リース負債の支払増加188億円、その他営業キャッシュフローの増加を背景とした、運転資金外部調達額551億円の減少により減少

LIXIL

(1) 主として、関連会社に対する持分の処分益110億円

13

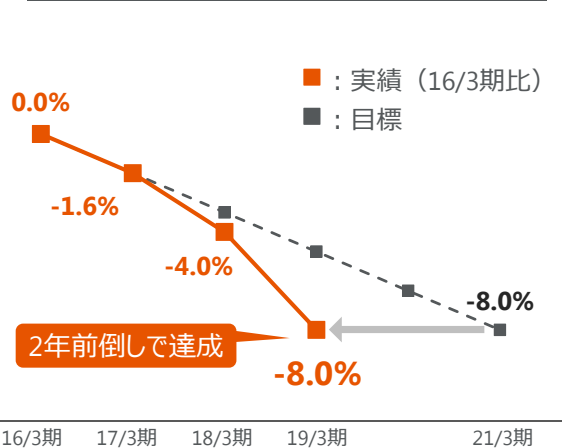
ESGへの注力：SDGsへの取り組み

コーポレート・レスポンス戦略「水の保全と環境保護」を強化 “環境ビジョン2050”を策定（11月中旬公表予定）

16/3期環境ビジョンを掲げ、取り組みを開始
CO2削減目標を2年前倒しで達成

20/3期以降、環境ビジョンをアップデート
全ての事業分野で環境貢献

事業所からのCO2排出原単位⁽¹⁾の推移



環境ビジョン2050の骨子



気候変動の緩和と対応

- 事業・住まいのCO2排出ゼロを目指す
- 事業所で使用する電力を100%再生可能エネルギー化



水資源の保全

- 環境価値創出（節水、浄水、水循環など）
- 事業リスクを最小化（水の安定供給、規制対応、地域との連携など）



持続可能な資源利用

- 循環型社会への変革に貢献
- 使い捨てプラスチックの利用廃止

強化分野

LIXILグループは、事業活動を通じて社会課題の解決に貢献することを重視しています。世界中の人びとのより豊かで快適な暮らしの実現に貢献するという目標が、当社の事業のさらなる発展に向けた推進力となっています。

LIXIL

(1) 再エネ電力の購入や電力会社によるCO2排出係数低減の努力を反映させた、生産高あたりCO2排出原単位

14

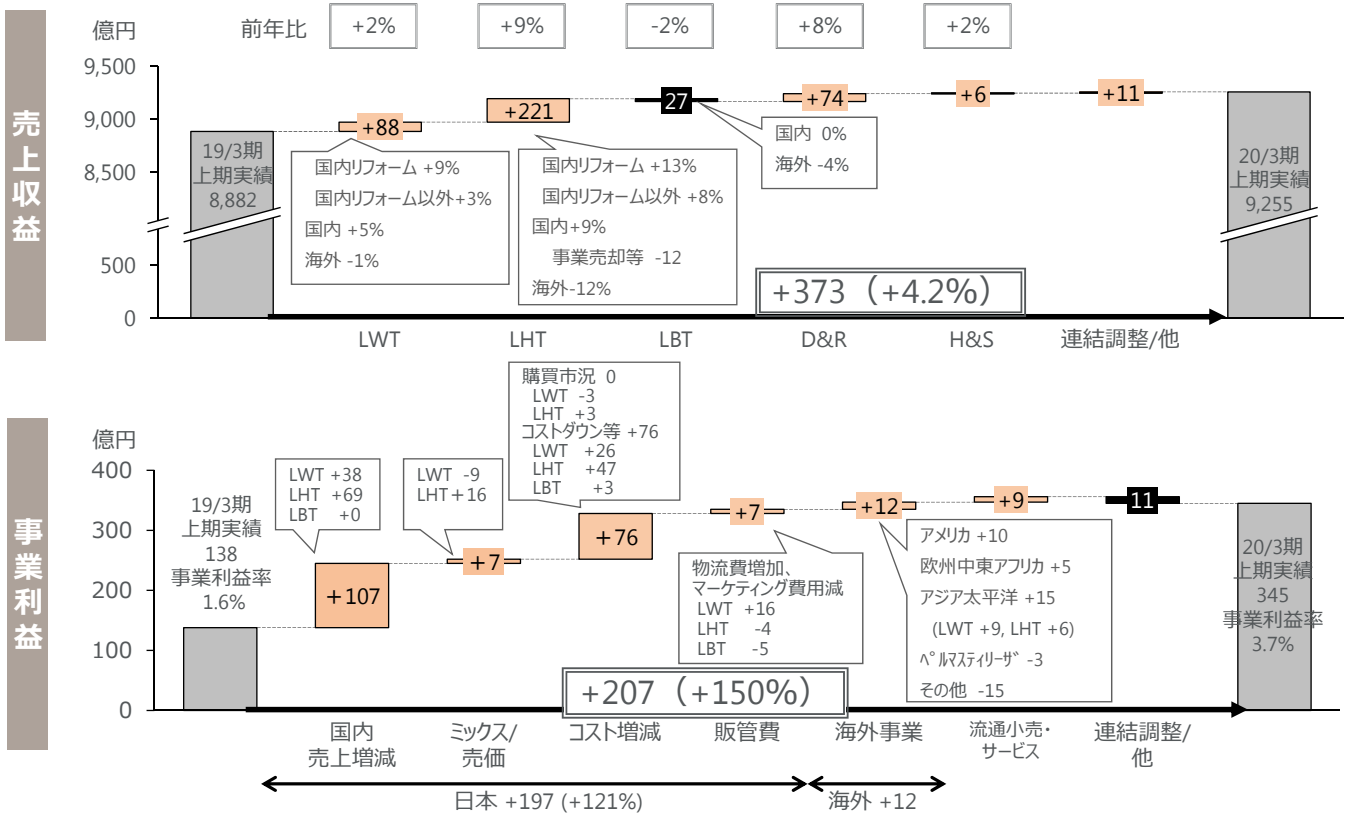
ご参考

2020年3月期 第2四半期連結業績結果（詳細）

億円	19/3期	20/3期	前年同期比		20/3期
	上期	上期	増減	%	通期
	実績	実績			業績予想
売上収益	8,882	9,255	373	4.2%	18,500
[△] ルマステイラー ^サ 以外	8,105	8,507	402	+5.0%	17,030
[△] ルマステイラー ^サ	777	748	-29	-3.7%	1,470
事業利益⁽¹⁾	138	345	207	149.9%	470
[△] ルマステイラー ^サ 以外	181	392	210	+115.9%	590
[△] ルマステイラー ^サ	-43	-47	-3	-	-120
営業利益	147	321	174	118.1%	380
[△] ルマステイラー ^サ 以外	164	401	237	+144.2%	579
[△] ルマステイラー ^サ	-17	-80	-63	-	-199
最終利益⁽²⁾	-86	231	318	-	150
[△] ルマステイラー ^サ 以外	78	321	243	+311.1%	369
[△] ルマステイラー ^サ	-164	-90	75	-	-219
EPS (円)	-30	80	110	-	51.7
EBITDA⁽³⁾	483	873	390	80.8%	1,504
(%)	5.4%	9.4%	+4.0pt	-	8.1%

■ EBITDAに含まれる会計基準適用影響（IFRS16）は、174億円（EBITDAの増加）

第2四半期売上収益・事業利益の増減（前年同期差）



LIXIL

17

第2四半期 その他収益・費用、金融収益・費用、関係会社持分の処分益 内訳

億円	19/3期 上期実績	20/3期 上期実績	増減額
貸貸収入	34	29	-5
子会社株式売却益	-	15	15
投資不動産売却益	0	6	6
売目資産の公正価値評価損（戻入益）	20	-	-20
その他	27	26	-1
その他の収益	82	77	-5
貸貸原価	21	21	-0
有形固定資産除売却損	9	6	-4
減損損失	13	26	13
構造改革費用	-	16	16
その他	29	31	3
その他の費用	73	100	28
受取利息	7	7	-0
受取配当金	9	9	0
デリバティブ評価益	-	25	25 (1)
為替差益	9	-	-9 (2)
その他	13	0	-13
金融収益	37	40	3
支払利息	26	32	6
デリバティブ評価損	16	-	-16 (2)
為替差損	-	29	29 (1)
その他	0	0	-0
金融費用	43	62	20
関連会社に対する持分の処分益	-	110	110

(1)「デリバティブ評価益」は「為替差損」と両建てで表示されています。

20/3期 上期実績	
デリバティブ評価益	25
為替差損	-29
Net	-5 損

(2)「為替差益」は「デリバティブ評価損」と両建てで表示されています。

19/3期 上期実績	
為替差益	9
デリバティブ評価損	-16
Net	-8 損



LIXIL

18

セグメント別 実績及び通期業績予想

億円		19/3期 上期			20/3期 上期				20/3期 通期予想			
		国内	海外	計	国内	海外	計	前年同期比%	国内	海外	計	前年同期比%
LWT	売上	2,080	1,940	4,020	2,187	1,921	4,108	2.2%	4,350	4,250	8,600	3.2%
	事業利益	104	152	256	172	162	333	30.3%	237	411	648	7.5%
	%	5.0%	7.8%	6.4%	7.8%	8.4%	8.1%	+1.8pt	5.4%	9.7%	7.5%	+0.3pt
LHT	売上	2,515	56	2,570	2,742	49	2,791	8.6%	5,280	70	5,350	-1.1%
	事業利益	51	-5	46	181	1	182	294.6%	269	-10	259	25.2%
	%	2.0%	-	1.8%	6.6%	1.6%	6.5%	+4.7pt	5.1%	-	4.8%	+1.0pt
LBT	売上	526	777	1,303	528	748	1,276	-2.1%	1,160	1,470	2,630	2.7%
	事業利益	8	-45	-37	6	-48	-42	-	23	-120	-97	-74.6%
	%	1.4%	-	-	1.2%	-	-	-	2.0%	-	-	-
D&R	売上	878		878	952		952	8.4%	1,880		1,880	6.6%
	事業利益	47		47	53		53	11.1%	62		62	-19.7%
	%	5.4%		5.4%	5.5%		5.5%	+0.1pt	3.3%		3.3%	-1.1pt
H&S	売上	262		262	268		268	2.3%	570		570	-1.4%
	事業利益	14		14	18		18	30.1%	33		33	-4.5%
	%	5.2%		5.2%	6.6%		6.6%	+1.4pt	5.8%		5.8%	-0.2pt
連結調整・他(1)	売上			-151			-140	-			-530	-
	事業利益			-188			-199	-			-435	-
LIXIL グループ(1)	売上	6,261	2,772	8,882	6,676	2,719	9,255	4.2%	13,240	5,790	18,500	0.9%
	事業利益	223	102	138	429	114	345	149.9%	624	281	470	267.2%
	%	3.6%	3.7%	1.6%	6.4%	4.2%	3.7%	+2.2pt	4.7%	4.9%	2.5%	+1.8pt

なお、20/3期においてはベルマステリーザ社の収益性回復に向けた再生計画の年度内の進捗を見極める必要があることなどから、連結業績予想の公表を通期のみとしております

(1) 国内・海外の売上/事業利益の合計と「計」の金額の差は、連結調整・他の金額です

19

日本 - 国内リフォーム戦略の進捗：リフォーム向け売上の拡大への注力

好調な国内需要と新商品の好調な売上を背景にリフォーム商材売上は前年同期比+9.4%

リフォーム商材売上				リフォーム加盟店の推移			
億円	19/3期 上期 実績(1)	20/3期 上期 実績	前年 同期比	店	18年 3月	19年 3月	19年 9月
リフォーム商材売上(※)	1,494	1,635	+9.4%	LIXILリフォームショップ (FC)	546	571	571
リフォーム比率	36%	37%	0.6pt	LIXILリフォームネット (ボランタリー)	12,602	11,783	11,717
				リクシルPATTOリフォーム サービスショップ	3,705	3,800	3,790

※ LIXILジャパンカンパニーとビルリフォーム子会社の売上合計(内部取引消去後)

(ご参考) 20/3期 上期 売上伸び率 (前年同期比)

リフォーム商材 : LWT +9% YoY、LHT +13% YoY
リフォーム商材以外 : LWT +3% YoY、LHT +9% YoY

事業セグメント別リフォーム商材売上比率

事業 セグメント	19/3期 上期	20/3期 上期	差
LWT	44%	45%	+1.1pt
LHT	32%	33%	+0.8pt
LBT	26% (1)	24%	-1.8pt
国内・計	36%	37%	+0.6pt

IoT宅配ボックスによる実証プロジェクト実施中(2)

プロジェクト名称：
IoT宅配ボックスによる再配達削減
「CO₂削減×ストレスフリー」実証
プロジェクト

プロジェクト期間：
2019/2/1-2020/3/31予定



IoT宅配ボックス「スマート宅配ポストTB」

(1) 同一基準に基づく比較を可能とするため、前年同期のリフォーム売上高を遡及修正しています
(2) ニュースリリース <https://newsrelease.lixil.co.jp/news/pdf/2019092401.pdf>

20

商品・サービス別売上状況

セグメント	主要商品名	(単位：億円)				(単位：%)					
		19/3期 通期実績	19/3期 上期実績	20/3期 上期実績	前年 同期比 (%)	前年同期比					
						19/3期				20/3期	
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q						
LWT	衛生機器	1,034	493	524	6.4	-2.8	-5.0	-0.6	-3.8	1.4	10.9
	バスルーム	993	490	513	4.7	2.8	-3.2	-5.3	-4.9	-1.4	11.2
	洗面化粧台	369	173	184	6.6	2.0	-1.9	-0.5	0.3	0.6	12.6
	キッチン	1,123	534	565	5.9	1.6	-3.2	-1.9	0.0	0.2	11.3
	タイル	377	178	178	0.1	3.6	-4.2	0.7	-2.6	-5.0	5.1
LHT	住宅サッシ	1,862	900	971	7.9	-7.4	-7.3	0.5	3.8	5.5	10.2
	エクステリア	1,110	514	562	9.4	-3.9	-3.8	12.1	11.8	5.5	13.4
	インテリア建材	641	295	350	18.5	0.2	0.9	10.0	13.1	16.1	20.8
	その他LHT	872	410	433	5.7	3.6	4.9	8.8	0.7	7.6	4.0
LBT	ビルサッシ	1,128	526	528	0.3	6.5	-0.2	7.1	10.0	0.4	0.3
D&R	ホームセンター売上	1,764	878	952	8.4	-1.0	1.7	3.4	2.4	4.9	11.8
H&S	住宅・サービス事業	579	262	268	2.3	7.6	11.3	-5.1	31.9	6.0	-1.0
	海外売上	5,518	2,772	2,719	-1.9	1.6	-0.9	0.4	-14.0	-2.6	-1.2
	その他・連結調整等	955	458	508	-	-	-	-	-	-	-
	売上合計	18,326	8,882	9,255	4.2	0.9	-1.4	2.7	-1.6	2.1	6.2

※タイルとその他LHTについて、当第2四半期において社内管理の定義に合わせて変更しました。過去実績・過去前年同期比も合わせて変更しています。

LIXIL

21

主要海外子会社業績

会社名	ASB (ASD Holdings)		
通貨・単位	単位：百万米ドル		
決算期	19/3期 上期 実績	20/3期 上期 実績	前年同期比
為替レート(期中平均レート)	110.07	109.00	-
売上高	628	609	-3%
事業利益	27	36	34%
事業利益率	4%	6%	+1.6pt

決算期	19/3期 期末残高	20/3期 上期 (6ヵ月)		期末残高
		償却額	その他 ⁽¹⁾	
為替レート (残高は期末レート、償却は期中平均レート)	110.99	109.00	-	107.92
のれん	231	-	0	231
無形資産	235	-4	0	232

会社名	Grohe Group (グローエ) ⁽²⁾			
通貨・単位	単位：百万ユーロ			
決算期	19/3期 上期 実績	20/3期 上期 実績	前年同期比	(参考) LIXIL Africa影響 除く前年同期比 ⁽²⁾
為替レート(期中平均レート)	129.88	121.43	-	-
売上高	716	758	6%	9%
事業利益	75	85	13%	9%
事業利益率	10%	11%	+0.7pt	+0.0pt

決算期	19/3期 期末残高	20/3期 上期 (6ヵ月)		期末残高
		償却額	その他 ⁽¹⁾	
為替レート (残高は期末レート、償却は期中平均レート)	124.56	121.43	-	118.02
のれん	1,210	-	9	1,219
無形資産	1,474	-11	0	1,463

LIXIL

(1) 為替換算差額など
(2) 2019/7よりLIXIL Africa (旧GDWT) はGrohe Group傘下から(株)LIXILの子会社となっています

22

主要海外子会社業績

会社名	Permasteelisa (パルマスティリーザ)		
通貨・単位	単位：百万ユーロ		
決算期	19/3期 上期 実績	20/3期 上期 実績	前年同期比
為替レート(期中平均レート)	129.88	121.43	-
売上高	599	617	3%
事業利益	-37	-39	-
事業利益率	-	-	-

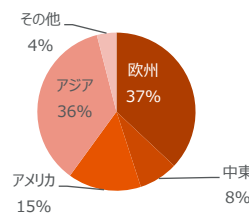
決算期	19/3期 期末残高 ⁽²⁾	19/3期 上期 (6か月)			期末残高
		償却額	減損	その他 ⁽¹⁾	
為替レート(残高は期末レート、償却は期中平均レート)	124.56	121.43	-	-	118.02
のれん	-	-	-	-	-
無形資産	-	-	-	-	-
工事損失引当金	45	-	-	-15	31



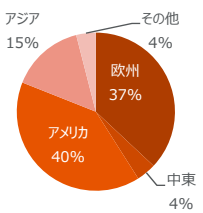
■ 受注状況

通貨・単位	単位：百万ユーロ	
決算期	19/3期 上期 実績	20/3期 上期 実績
新規受注	599	493
期末残高	2,132	1,824

20/3期 上期 新規受注額



20/3期 上期 受注残高



(1) 為替換算差額など
(2) 2019年3月期末の残高を、有価証券報告書の開示に合わせて修正しました

23

事業関連トピックス

事業構造の見直しと組織の簡素化に関する取り組みの状況

20/3期当第2四半期決算発表日までに、下記3社について当社が保有する株式の全部を譲渡完了

- 建デポ
持分法適用関連会社、議決権保有比率34%
(事業内容) 会員制建築資材卸売店舗運営
- シニアライフカンパニー
100%子会社：報告セグメント H&S
(事業内容) 有料老人ホーム事業運営
- LIXIL鈴木シャッターおよびその子会社2社
100%連結子会社：報告セグメント LHT
(事業内容) シャッターの販売・施工、メンテナンス

▶ 当社では、成長基盤の整備を目的としたバランスシートの改善と組織の簡素化を優先課題と位置づけ、今後も継続して事業ポートフォリオの見直しを進めてまいります

役員報酬の見直し (短期業績報酬・長期業績報酬)

株価連動報酬制度(ファントムストック)の導入

2018年6月に導入した譲渡制限付株式報酬を終了し、新たに株価連動報酬制度(ファントムストック)を導入(2019年10月28日開示)

当社役員が株価変動のメリットとリスクを株主と共有(従来からの目的)

株価上昇及び企業価値向上への貢献意欲をより高める

当社役員と海外幹部共通の報酬体系として実施

組織や地域を超えた当社役員への登用及び当社役員と海外幹部間の異動への機動的対応力の強化

業績連動報酬制度(執行役)のKPI変更

変更前：会社業績 70% = 売上収益・事業利益・

親会社の所有者に帰属する当期利益
個人業績 30%

変更後：会社業績100% = ROIC・事業利益・

親会社の所有者に帰属する当期利益



24

ESG関連トピックス

「コーポレート・レスポンシビリティ(CR) 報告2019」 10月30日公表

2019年3月期の取り組みをまとめたCR報告書を公表⁽¹⁾



- ▶ **グローバルな衛生課題の解決**
SATO事業がバングラデシュで**黒字化**を達成
- ▶ **水の保全と環境保護**
国際的NPO(CDP)の最高評価
「**ウォーター2018 アリスト企業**」に認定
- ▶ **多様性の尊重**
2030年の**ユニバーサルデザイン(UD)目標**を策定

東京2020パラリンピック 聖火リレー プレゼンティングパートナーに決定

LIXILは公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と「東京2020パラリンピック聖火リレープレゼンティングパートナーシップ契約」を締結⁽²⁾

ユニバーサルデザインのものづくりに注力するLIXILは、東京2020パラリンピック聖火リレーが目指す「2020年を契機にした共生社会の実現」と想いを同じくする。



画像提供：Tokyo 2020



LIXILはトーチの「素材の製造」を担当。役目を終えた東日本大震災の被災地の仮設住宅の窓などを再利用し、トーチの素材として提供

主な素材：アルミニウム
※素材製造は下妻工場にて実施



- (1) <https://www.lixil.com/jp/sustainability/>
(2) ニュースリリース <https://newsrelease.lixil.co.jp/news/pdf/2019100202.pdf>

25

外部評価

DJSI World

S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスとRobecoSAM社のダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス (DJSI) の「DJSI World」の構成銘柄に初めて選定 (2019年9月)



FTSE4Good Index Series

FTSE Russell社⁽¹⁾の「FTSE4Good Index Series」の構成銘柄と「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に3年連続で選定 (2019年6月)



DJSI Asia Pacific

S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスとRobecoSAM社のダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス (DJSI) の「DJSI Asia Pacific Index」の構成銘柄に3年連続で選定 (2019年9月)

S&P Japan 500 ESG

S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスの「S&P Japan 500 ESG」の構成銘柄に初めて選定 (2019年6月)

MSCI日本株女性活躍指数

MSCI社の「MSCI日本株女性活躍指数(WIN)」の構成銘柄に3年連続で選定 (2019年6月)



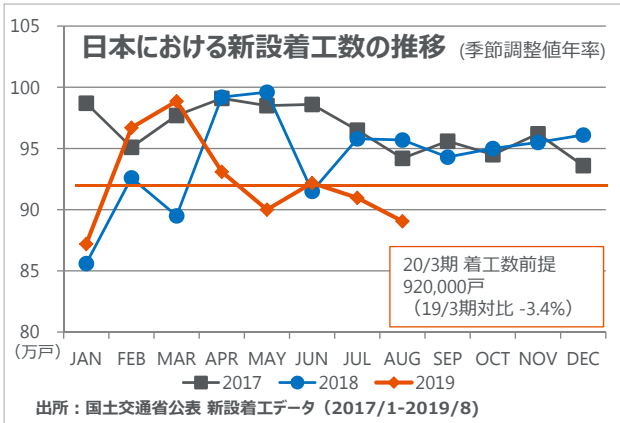
免責事項
株式会社LIXILグループのMSCI指数への組み入れ、及び本ページにおけるMSCIのロゴ、商標、サービスマークまたは指数名の使用は、MSCIまたはその関連会社による株式会社LIXILグループへの後援、保証、販促には該当しません。MSCI指数はMSCIの独占的財産です。MSCI指数の名前およびロゴはMSCIまたはその関係会社の商標またはサービスマークです。



- (1) FTSE International LimitedとFrank Russell Companyの登録商標です。

26

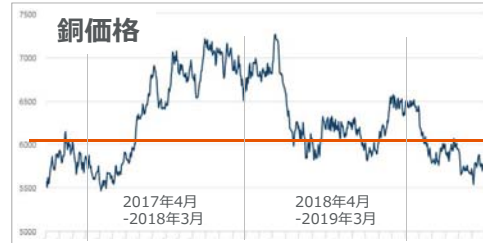
事業環境



新築着工水準 (対前年比)

- 2019/1-3 : 5.2%
- 2019/1-6 : -0.2%

	2019年1月-8月 (8ヵ月)		2019年4月-8月 (5ヵ月)	
	戸数	前年比	戸数	前年比
総数	604,388	-1.7%	388,777	-5.1%
持家(1)	194,286	6.5%	128,965	6.0%
貸家	227,068	-12.7%	145,958	-15.5%
分譲マンション	78,831	8.0%	47,001	-6.6%
分譲戸建(2)	97,775	5.8%	63,003	4.8%
戸建合計(1)+(2)	292,061	6.3%	191,968	5.6%



為替 (期中平均レート)	18/3期 実績	19/3期 実績	20/3期 計画前提
米ドル	110.81円	110.69円	115円
ユーロ	129.45円	128.43円	133円

原材料価格の 実績と前提	18/3期 実績	19/3期 実績	20/3期 計画前提
アルミ価格 (購入ベース)	23.4万円/トン	24.9万円/トン	23.7万円/トン
銅価格	63.9万円/トン	63.2万円/トン	69.4万円/トン

LIXIL

27

LIXIL
Link to Good Living

この資料には、(株)LIXILグループの将来についての計画と予測の記述が含まれています。これらの計画と予測は、リスクや不確定要素を含んだものであり、実際の業績は様々な重要な要素により当社の計画・予測と大きく異なる結果となる可能性があります。